



AI を活用した節電アドバイスサービス「テラリンの AI でんき診断」の提供を開始いたしました

伊藤忠エネクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田畑信幸、以下「伊藤忠エネクス」)のグループ会社である株式会社エネクスライフサービス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:加藤繁道、以下「ELS」)は、「TERASEL でんき」をご契約のお客様を対象に、AI を活用した節電アドバイスサービス「テラリンの AI でんき診断」(以下「本サービス」)の提供を 2025 年 11 月10日より開始いたしました。

ELS ではこれまで、ご家庭のスマートメーターから取得する 30 分単位の電力使用量データをもとに、家電カテゴリー別の使用状況を可視化するサービスである「テラリンアイ(AI)」^{※1}を通じて、ご家庭の電力使用状況の見える化を支援してまいりました。

本サービスは、この「テラリンアイ(AI)」を更に進化させ、これまでに蓄積した電力データと分析技術を活用することで、ご家庭ごとの電力使用特性や生活リズムを深く理解したAIが、お客様それぞれの暮らしに合わせて、より実用的で多角的な情報をお届けするサービスとなります。

【本サービスでご覧いただける主な情報】

(※下記画面イメージご参照)

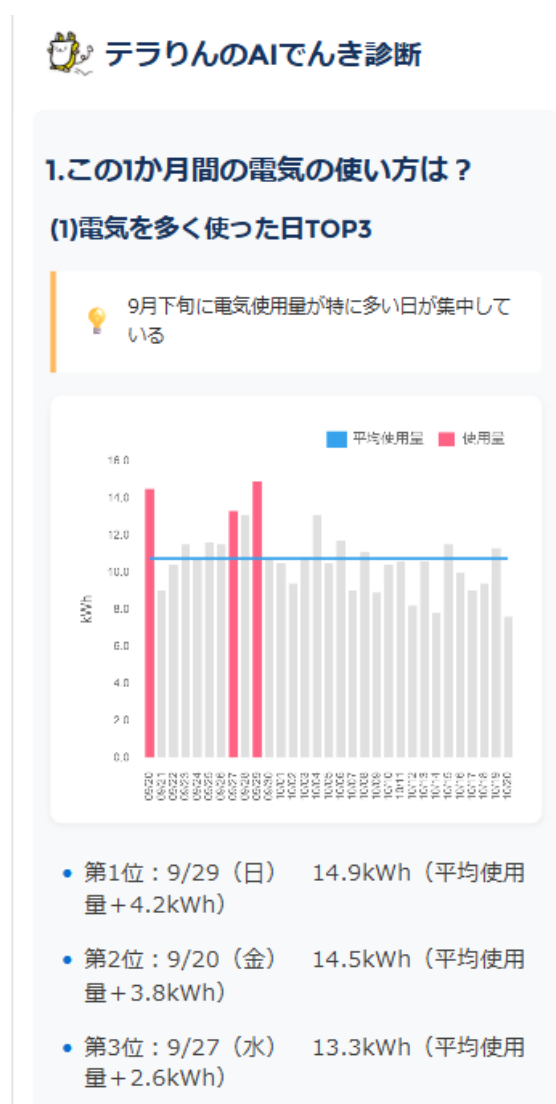
- ・ 電力使用傾向の詳細分析
- ・ 電力消費が特に集中する曜日、時間帯の特定
- ・ 家電カテゴリー別の消費傾向
- ・ 節電効果を高めるための具体的な行動提案(節電アドバイス)
- ・ 節電による電気料金の期待削減金額

本サービスの展開を通じて、ELS はお客様のより快適で持続可能な暮らしを支え、日常生活における電力利用の最適化を推進していきます。

伊藤忠エネクスグループは、今後もエネルギーマネジメントに係る次世代ビジネスの可能性を追求するとともに、エネルギーを通じて、脱炭素社会の実現と、お客様や社会の幅広い課題の解決に貢献してまいります。

■電力使用傾向の詳細分析(抜粋)

■節電効果を高めるための具体的な行動提案(抜粋)



2.どんな節電をすればいいの？

(1)あなたへの節電アドバイス

 待機電力の削減をまず試してみましょう

- 冷蔵庫は温度設定を「中」に見直し、庫内整理を心がけることで年間約105.5kWhの節電が可能です。
- 冷暖房は設定温度を1℃調整し、フィルターを2週間に1度清掃すると約15%の節電効果が期待できます。使用時間の1時間短縮も効果的です。
- 待機電力は電源タップでまとめて切る習慣をつけると、年間約52.6kWhの節電が見込めます。

(2)節電でいくらくらいお得になる？

 年間約5,000円の節約が期待できます

冷蔵庫の温度設定と整理で約105.5kWh、冷暖房の設定調整と清掃、使用時間短縮で約22.5kWh、待機電力削減で約52.6kWhの節電が可能です。合計約180.6kWhの節電で、1kWhあたり30円換算すると年間約5,400円の節約になります。

※1 「テラリン AI(アイ)」

ご家庭のスマートメーターから得られる 30 分単位の電力使用量データを、AI 技術を用いて 5 種類(冷暖房、冷蔵庫、待機電力、照明、その他機器)のカテゴリに分離し、1日毎、機器毎の電力使用量を推定することにより、電力の使用状況が見える化するサービス

[AI を活用した家電別の電力使用状況見える化サービス「テラリンアイ\(AI\)」の提供を開始いたします | 2024 年 | 伊藤忠エネクス株式会社](#)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社
経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室
TEL:03-4233-8003